

読売テレビ人気バラエティ制作スタッフ×IT企業サンブリッジ

IT最先端・新常識を解説するYouTubeチャンネル

「Business Webinar TV」 第二回番組公開！

新生活！働き方を変えられるSaaSをスナック亜香里が紐解く！

SKE48 須田亜香里の新番組

「スナック亜香里でママがSaaSのいろは教わります」を公開！

株式会社サンブリッジ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：梶川拓也、以下サンブリッジ）は、読売テレビ（本社：大阪市、代表取締役社長：大橋善光）の「ダウンタウンDX（デラックス）」など人気番組を多数制作するスタッフと共同でYouTubeチャンネル「Business Webinar TV」を運営しています。900社、2,400プロジェクト以上の「働き方×テクノロジー」を担ってきたサンブリッジは企業のIT理解を推進するため本チャンネルを運営しており、IT最新事情の解説について全12回の番組を想定しています。

第二回の番組として、**SKE 須田亜香里氏**（以下、須田氏）がスナックのママになり、巷で話題のSaaSについてあれこれきく「スナック亜香里でママがSaaSのいろは教わります」を3月26日に公開しました。

< 第二回：スナック亜香里でママがSaaSのいろは教わります 番組概要 >



5Gをはじめ、AI、VRなど様々な技術がすさまじいスピードで進化し続ける現代、企業の常識となっている技術も日々進化しています。本番組はSaaSとは全く無縁の須田氏が、スナックのママになり、企業で話題になっている「SaaS」について世間話とともに話を聞いていきます。

本編では、須田氏がファンの名前を覚えるために使っているノートを利用しSaaSを利用してより分かりやすく管理しようという話や須田氏がファン向けアプリを開発してファンサービスしていく話など見どころが満載です。本番組はSaaS最新事情を学べる機会になりつつ、笑える面白さもある全く新しいビジネス番組になっています。

チャンネル概要

- チャンネル名 : Business Webinar TV
- チャンネルURL : https://www.youtube.com/channel/UC3X7DX4Pb3LBhnlk0_MZpg
- 番組予定 : チャンネルロゴ
- 2021年3月26日(金) SaaS基礎編
- 2021年3月26日(金) SaaSこぼれ話編
- 2021年3月26日(金) SaaS深堀り編



第二回番組 スナック亜香里でママがSaaSのいろは教わります

- 番組名 : スナック亜香里でママがSaaSのいろは教わります
- 司会 : SKE48 須田亜香里
- 解説 : One Capital株式会社代表取締役CEO 浅田慎二
株式会社サンブリッジコーポレーション代表取締役会長兼CEO アレン・マイナー
株式会社サンブリッジ代表取締役社長兼COO 梶川拓也
- 公開日 : 2021年3月26日(金)
- 番組 :
SaaS基礎編 <https://www.youtube.com/watch?v=7XNIG9jjMvC>
SaaS深堀り編 <https://www.youtube.com/watch?v=8M5mFO2r1LE>
SaaSこぼれ話編 <https://www.youtube.com/watch?v=Dw6GnF4cUUU>

◆番組エピソード

●SaaS =
須田亜香里 as a スーパーモデル！？
 SaaSについて全く知らない須田氏が何の略かを教わる場面で、「須田亜香里 as a スーパーモデル」という略であると、アレンがコメント。「そうですよね〜！」と須田氏もその略に大満足。スナック亜香里のお茶目なノリノリ姿で盛り上がりました！



●ファンの管理の仕方を
ノートからSaaSに？
 須田氏がファンの名前をノートで管理しているという話の中で、ファンをSaaSで管理したら、ファン度合いを測れるという話に！それに合わせてファンサービスをよくすることができるなどファンのことを覚えてられると興味津々でした！



番組制作裏側コメント



<株式会社サンブリッジ代表取締役社長兼COO 梶川拓也>

我々サンブリッジはこれまで900社、2400プロジェクト以上のSalesforceの導入・活用を支援し、働き方をテクノロジーで豊かにする「Work tech」を推進してきました。様々な企業のお手伝いをしている中で、企業の決裁者や上層部の方でも、「SaaS」や「DX」をなんとなくしか知らない方が多いということです。それなのにとりあえず「DXを進めなくては！」という思いで訳も分からず導入しようと躍起になっています。

このような現状では日本の働く豊かさは改善しないと思い、なんとなくしかわからない人たちにもわかりやすく響くよう、エンタメ要素のある番組を作ろうと考えこの番組ができました。これを機にテクノロジーをわかってもらえるきっかけになればと思っております。

<プロデューサー 西田二郎（読売テレビビジネスプロデュース局事業開発部）>

ダウンタウンDXなどのバラエティの演出を歴任。

・制作の上で心掛けたことは？

ITに疎い企業の決裁者にも響くように、ビジネスを全く分からない芸人にも理解し楽しく聞けるような番組制作を目指し、面白さとわかりやすさを両立させることを演出の上で心掛けました。

・第二回をスナック演出にした理由や、心掛けたことは？

ビジネスウェビナーTVの第二回は前回と趣を変えて、こんな形のウェビナーであってもよいなあと小料理屋風のテイストにしました。ナチュラルに肩の力を抜いてビジネスの話の聞けたらという思いで作ったので、前回の森田くんととの掛け合いとはかなりトーンも違って、なんでも大きく受け止めてくれる女将のように、須田亜香里さんがビジネスの話をたのしく聞き出してくれました。

